

平成 19 年 5 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社アイフィスジャパン
代表者名 代表取締役 大沢 和春
(コード番号：7833 東証マザーズ)
問合せ先 管理担当取締役 野口 祥吾
(TEL. 03-5275-6334)

確定拠出年金運営管理機関向けASP提供開始のお知らせ

当社は添付資料のとおり、確定拠出年金の運営管理機関（生命保険会社、銀行、証券会社等）が加入者に対し定期的に発行する運用商品説明資料の作成作業を大幅に簡素化するASP型の支援システムを開発し、平成 19 年 6 月よりサービス提供を開始いたしますのでお知らせいたします。

本件が業績に与える影響は現時点では不明であります。今後、業績に重大な影響を与えることが判明した場合には速やかにお知らせいたします。

※サービスの詳細につきましては添付資料をご覧ください。

以 上

平成 19 年 5 月 28 日

報道関係者各位

株式会社アイフィスジャパン

アイフィスジャパンが確定拠出年金向け 運用商品説明資料作成サポートサービスに進出 ～DCプラン運営管理機関に対し説明資料作成支援ASPを提供～

金融情報サービスを提供する株式会社アイフィスジャパン（本社：東京都千代田区 代表取締役：大沢和春、以下「アイフィスジャパン」）は、確定拠出年金の運営管理機関（生命保険会社、銀行、証券会社等）が確定拠出年金の加入者向けに発行する運用商品説明資料の作成作業を大幅に簡素化する A S P 型支援システム「IFIS Document Manager (DC)」(アイフィス・ドキュメントマネージャー・ディーシー)を開発し、平成 19 年 6 月よりサービス提供を開始します。

確定拠出年金は、事業会社が導入し従業員のために掛金を拠出する「企業型」と、個人が任意に加入し自ら掛金を拠出する「個人型」があり、将来、年金などで受け取る仕組に税制優遇を受けられる制度です。日本版 401(k)や D C (Defined Contribution)とも呼ばれ、個々の加入者が自己責任において運用方法を決定し、その運用結果に応じた年金が支給される制度です。平成 13 年 10 月の制度創設から毎年拡大を続けており、特に「企業型」は平成 19 年 4 月末現在 8,777 社の事業会社がこの制度を採用し、加入者数は 216 万人を超えるまでに普及しています。

この度、アイフィスジャパンが開発した「IFIS Document Manager (DC)」は、D C プランに採用されている投資信託など商品ごとの運用月次レポートを取り込み、このレポートを個別のプランに入れ替えて組み合わせることにより、自動的に説明資料を生成するものです。運用商品説明資料は導入企業や加入者によって、数十部単位の少ロット印刷から数万部単位にも対応する必要があります。アイフィスジャパンでは、これまでに証券調査レポートなどの少ロットオンデマンド印刷物や、投資信託目論見書などの大ロットオフセット印刷物の両方に対応できる体制を整えており、「IFIS Document Manager (DC)」と当社の印刷配送ノウハウを活用することにより、運営管理機関に対して最適なサービスを提供します。

◆株式会社アイフィスジャパンについて

上場市場：東京証券取引所 マザーズ（証券コード：7833）

代表者：代表取締役 大沢和春

所在地：東京都千代田西神田3-1-6 日本弘道会ビル4F

設立：平成7年5月

資本金：3億7千万円（平成19年4月31日現在）

従業員数：57名（平成19年4月31日現在）

主な事業の内容：金融情報サービス

- ・証券調査レポートの電子配信サービス
- ・企業業績予想およびコンセンサスデータの提供サービス
- ・金融・財務関連ドキュメントの制作およびプリンティングサービス

ホームページ：<http://www.ifis.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アイフィスジャパン 経営管理グループ

IR 担当 松尾 TEL 03-5275-6334